



山っ子通信



大中山小学校 重点教育目標 〈令和6年度制定〉

【学校の目標】 自分の考えをもち豊かに表現する子の育成 自他を大切にし、行動できる子の育成

【児童の目標】 チャレンジしよう！ 自分の考えをもとう！ うまく伝えよう！ ねばり強くやり切ろう！ 自分も、まわりの人も大切にしよう！

謙虚さから学ぶ

校長 後木明生

早いもので11月に入ります。いよいよ学習発表会に向けた準備が本格的になってきます。子供たちにとっても心と身体の負担が大きいことと思いますので、日常性を失わないようしっかりと見守ってまいります。また、学校では修学旅行が無事終わりました。小学校のイベントの中でも常に思い出のトップとなる修学旅行が、事故なく思い出残るものとなったことは、この上ない喜びです。ご家庭の皆様のご支援に心から感謝申し上げます。

さて、毎朝校門で子供たちと顔を合わせていつも感心するのが、高学年の子が1年生の手を引いて歩いている様子が見られることです。特に6年生が一生懸命お世話をしていて、心が温かくなります。こうした体験をした1年生が、いずれ大きくなってまた低学年の面倒を見るようになり、良い循環が生まれてくるのだと感じます。大中山小学校の良き伝統になってほしいと願います。

ところで、「僥倖」という言葉をご存じでしょうか。将棋の藤井七冠がデビュー当初連勝を重ね、局後のインタビューに応じて発した言葉で、当時まだ中学生だった彼から出たこの発言に、世間は驚きを隠せませんでした。私も知らなかった用語で、意味を調べると「思いがけない幸運」という意味だそうです。デビュー直後破竹の29連勝を重ねた中でも、これは実力ではなく偶然の産物であると語るその若者の姿勢に共感する日本人も多かったのではないかと思います。

当時から藤井七冠の将棋を見続けてきましたが、彼の勝ち方は決して「僥倖」などではなく、「藤井曲線」の言葉からもわかる通り、序盤からリードを奪い、途中逆転されることなく得意の終盤戦に持ち込み、圧倒的な勝利を得るのが彼の勝ち方です。そしてそれでいながら、勝った直後の感想戦（対局者同士で将棋を振り返ること）では決して奢ることなく、こう指されていたら負けていましたね、といった読み筋を通して、あくまで棋理を追求するのが彼の持ち味です。だからこそ多くのファンが、彼と彼の将棋、そして今では食べたものにまで夢中になるのだと思います。

そんな藤井七冠ですが、子どもの頃のエピソードに少し方向性の違うものがあります。彼が4年生の時、担任の先生にこう言ったそうです。

「5分で分かることを45分しゃべる先生たちは無駄だよ。」

今聞くと生意気な言葉です。しかし、担任が「でもね、5分でわかる聡太みたいな人もいれば、2時間かけてもわからない子もいるから、私たちはその時によって合わせる基準を変えているんだよ」と説明すると、彼はすぐに納得したそうです。このエピソードは、しばしば藤井側の話として語られることが多いのですが、私はその担任の先生に感心します。子供の発言に対し、怒りを抑えて冷静に事実を語り、穏やかに諭すその姿勢は、教師として素晴らしいものだと思うのです。そのおかげかどうかはわかりませんが、その後、藤井七冠は卒業文集にこう書いたそうです。「将棋の横綱になりたい」見事に夢を叶えた藤井七冠は、今でも謙虚に学び続けています。彼の口から、自分の手柄を吹聴するような発言は一度も聞きません。

かつて「有言実行」と言われて、これまで「不言実行」を美德としてきた日本人観を変えたと言われるプロ野球選手がいました。ロッテや巨人で大活躍した落合選手です。彼は、明確に目標を言葉にし、それを実行してきました。しかし、そんな落合選手は、生涯で510本ものホームランを打ったのですが、ホームランを打ってもガッツポーズをしないことで有名でした。これは「打たれた投手への気遣い」だそうです。まさに、感想戦で相手を気遣いリスペクトを忘れない藤井七冠の姿勢と相通じるものがあると思っています。超一流になる人は、けっして奢らず、謙虚に学び続けるのです。

学校の教育活動も同様だと私は考えています。子供の発言一つ一つをつぶさに捉え、それを生かして授業を進めていく、そのことにより子供は認められた実感を得、自ら学ぶ意欲を増すのです。そのためには、藤井七冠の担任ではないですが、決して奢ることなく、相手（子供）を尊重する姿勢が必要なのです。

謙虚さは日本独特の考え方であると言われるようですが、そうだとしたら私は、そんな日本に生まれて本当に良かったと心から感じます。教育では、日々多様なアクシデントが発生します。経験則が必ずしも生かされない出来事も多く起きます。そのため私たち教職員は、絶えず謙虚な姿勢で事実を捉え、その子にとって少しでもプラスとなる解決を図っていく必要があるのです。どうか、お子様の様子で心配なことがありましたら、遠慮なくお聞かせください。

まずは、日ごとに寒くなる季節を、健康に気遣い安全に過ごすことを目標に、学校生活を充実したものにしていこう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。

11月は読書月間です！学校でも、キラキラシール大作戦（目標の冊数に到達したら素敵なシールゲット！）という本を手取るきっかけとなる取組を行います♪この機会に、ご家庭でもぜひ親子で読書に親しんでみてください。

11月行事予定

6年生 修学旅行

1組



2組



3組





4組



10月10日（月）・11日（金）に、登別方面へ行ってきました。自分たちで自主研修の計画を立てたり、時間や公共マナーを守って行動したりして、たくさんのことを学びました。修学旅行を通して、一回りも二回りも成長した6年生の姿が見られました。

給食試食会

昨年度好評であった給食試食会。今年度は、10月・12月・2月の3期に分けて実施しています。栄養教諭の山家先生も来て下さり、一緒に食べました。お子さまが学校でどのようなものを食べているのか、どのように考えて給食が作られているのかを知ることはとても大切なことですね。第2期の12月分はすでに締め切っています。参加したい方は、第3期の2月にお待ちしています。

インターンシップ



七飯高校の生徒4名が3日間、職業体験を行いました。児童にとっても、高校生にとっても素敵な出会いとなりました。

日	曜日	行事ほか	給食	日	曜日	行事ほか	給食
1	金	チャレンジ校外学習	○	16	土		
2	土			17	日	七飯町PTA連合会バレーボール大会	
3	日	文化の日		18	月	委員会活動 1～3年午前授業	○
4	月			19	火	全校午前授業（3年3組のみ5時間授業）	○
5	火	教材費（2学期分）引落日	○	20	水		○
6	水	全校5時間授業 職員会議	○	21	木		○
7	木		○	22	金		○
8	金	教育委員学校訪問	○	23	土	勤労感謝の日	
9	土			24	日		
10	日			25	月	クラブ活動 1～3年午前授業	○
11	月	クラブ活動 1～3年午前授業	○	26	火		○
12	火		○	27	水	全校5時間授業 校内研修	○
13	水	学習発表会（1・3・5年） 9:00～11:30	○	28	木	食育（6年1・2組）	○
14	木		○	29	金	食育（6年3・4組）	○
15	金	学習発表会（2・4・6年） 9:00～11:30	○	30	土	開校記念日	

【12月の主な行事】

2日（月）委員会活動 1～3年生午前授業
 11日（水）全校5時間授業 職員会議
 13日（金）全校午前授業（5年1組のみ5時間授業）
 16日（月）参観・懇談（1・2年生） 中学校体験入学
 18日（水）参観・懇談（3・4年生）
 20日（金）参観・懇談（5・6年生）
 25日（水）2学期終業式 全校午前授業
 26日（木）冬季休業開始（～1月14日（火））

学年	今月授業日数	総授業日数	今月給食日数	総給食日数
1年	20	140	20	125
2年	20	140	20	133
3年	20	140	20	133
4年	20	140	20	133
5年	20	140	20	131
6年	20	140	20	131

令和6年度 学習発表会

〈11月13日（水）〉

- 8:40 玄関解錠
- 9:00 1学年発表開始
- 9:30 1学年発表終了
- 10:00 3学年発表開始
- 10:30 3学年発表終了
- 11:00 5学年発表開始
- 11:30 5学年発表終了、保護者退場

〈11月15日（金）〉

- 8:40 玄関解錠
- 9:00 2学年発表開始
- 9:30 2学年発表終了
- 10:00 4学年発表開始
- 10:30 4学年発表終了
- 11:00 6学年発表開始
- 11:30 6学年発表終了、保護者退場

*人数制限はありません。
 *上履きをご持参ください。
 *発表中の人退場はご遠慮ください。
 *ビデオ撮影は、周囲の方への迷惑にならないよう、ご自身の席でお願いします。

本番に向けて毎日練習を頑張っています。当日、大きな拍手をお願いします！